

嬉石・松原地区 復興まちづくり協議会・地権者連絡会 議事要旨

記

- 日時 平成 25 年 9 月 29 日（日）10 時 00 分～12 時 00 分
- 場所 市役所第 7 会議室
- 次第
 1. 釜石市長 野田武則あいさつ
 2. 土地区画整理事業スケジュールの見直しについて
 - ・ 仮換地指定スケジュールを平成 25 年 9 月予定から平成 26 年 1 月に変更する。この変更による工事着手時期(平成 25 年下期)の変更はない。工事は国道の仮道から着手する。
 - ・ 仮換地供覧をスケジュールに追加した。
 - ・ スケジュールの変更理由は、換地設計案の供覧の実施に約 1～2 ヶ月を要することと、土地の買取り意向調査の結果、売却意向の土地が多く、買取り計画作成に時間を要したことによる。
 3. 土地区画整理事業の進捗について
 - ・ 土地区画整理審議会を 2 回開催した。
 - ・ 10 月に工事業者が決定する予定。
 - ・ 減歩緩和用地について必要用地面積が 18,000 m²に対し買収意向用地面積が 20,000 m²となっている。11 月末までに買収を完了する予定で 1,500 m²ほどは合意済み。
 4. 国道 45 号 仮道路計画について
 - ・ 松原橋～嬉石橋区間にて国道仮設道路を計画している。仮設道路を施工するために、一部仮換地指定および起工承諾を行う。
 - ・ 松原交差点付近については、平均 3m のかさ上げを行う。
 - ・ 来年 3 月までに仮道路への切り替えを完了する予定。
 5. 住宅再建意向調査の速報値について
 - ・ 嬉石松原地区 災害公営住宅希望者：102 世帯
 - ・ 地区内での自力再建：48 世帯
 - ・ 地区外転居：16 世帯

6. 意見交換について

仮道路の高さは現状のままなのか。

→ 現状の高さのまま使いたいと考えています。

供覧のときに家を建てて良い時期の説明はあるのか。

→ 家を建てられるようになる時期は、供覧のときにはお示しできない状況です。工事の工程計画ができれば、そのときにお示ししたいと思います。

自立再建支援の各種補助金は平成 28 年度までだが、延長されるのか。

→ 補助金は延長する方向で考えています。

以前は、住宅は建てられないと言っていた場所なのに、なぜ災害公営住宅の設置場所が変わったのか。

→ 計画検討の過程で売却してくれる方が多い場所に建てざるを得なくなったため、計画が変わりました。また、この場所は商業エリアであり、住宅が建てられないわけではありません。1 階を駐車場にして 2 階以上を住居として考えています。

松原地区の災害公営住宅の設置場所はどこか。

→ 三陸鉄道高架橋の近くに配置しようと考えています。

国道よりも海側に建設するのか。

→ 国道より海側に建設することになりますが、国道と同じ高さまでかさ上げする予定です。

かさ上げの高さはどのくらいか。

→ 現地盤から、平均で 2.5m かさ上げする予定です。

防潮堤の高さは何mか。

→ 標高 6.4m で考えています。

三陸鉄道はかさ上げしないのか。

→ 三陸鉄道の高架はかさ上げをしません。

道路をかさ上げして、高架の下はくぐれるのか。

→ 三陸鉄道と協議をして規定である 4.5m の条件はクリアしています。

土地区画整理審議会委員にどのようにして要望を伝えればよいか。

→ 要望については、市にいただきたいと思います。その要望を審議会にあげて委員の皆様と議論していきたいと考えています。